

学籍番号:

氏名:

裏面もあります

小テスト (5/29 実施)

各設問の答えとして、大きさ・高さ・重さ…の関係が正しくなるよう空欄に">" "<" "=" を入れなさい。

例	生体を構成するアミノ酸(正解: 20種類)	? 種類	<	2 4 種類
[1]	定義として大きいほうは?	DE - (内因性尿エネルギー) - (熱エネルギー)	=	NE
[2]	もう一丁、定義として大きいほうは?	CP (非タンパク態窒素を含む)	>	タンパク態窒素×6.25
[3]	生体を構成するアミノ酸20種類のうち、イオウを含むアミノ酸の数	? 種類 (Cys, Met)	<	4種類
[4]	必須アミノ酸の種類が多いのは? (成牛にはないと考えてよいが、不足気味の アミノ酸はある)	幼牛	>	成牛
[5]	リジンを多く含むのはどちら? (筋肉中に多く含まれる)	鶏肉タンパク質	>	小麦タンパク質
[6]	分子量	IgG	>	インスリン (生体タンパクの中で最小ウ ラス)
[7]	もう一丁、分子量 (酸素原子1個分違う)	DNAを構成する五炭糖 (デオキシリボース)	<	RNAを構成する五炭糖 (リボース)
[8]	マルトースはβ-グルコースの1位と?位の 結合?	?位 (4位)	<	5位
[9]	どちらが多い?	酢酸の炭素数 (2)	<	ピルビン酸の炭素数 (3)

[10]	融点	オレイン酸 (C18:1)	>	リノール酸 (C18:2)
[11]	二重結合の数	CLA (cis-9, trans-11)	>	バクセン酸 (trans-11)
[12]	完全酸化したときに獲得可能なATP量 (1分子あたり)	グルコース	<	パルミチン酸
[13]	ステアリン酸1分子のβ酸化で得られるア セチルCoAの分子数	? 分子 (9分子)	>	8分子
[14]	コレステロール1分子中の炭素原子の数 (25位が修飾されて活性化ビタミンDとなる)	? 個 (27個)	>	26個
[15]	分娩直後の乳牛に給与すべき栄養素は? (ケトン体が蓄積しやすいのでグルコースの供給 を考える)	脂質 (蓄積エネルギーが 多いから)	<	炭水化物 (利用しやすい から)
[16]	動物体内におけるSとMgの濃度	S (1500mg/kg体重)	>	Mg (400mg/kg体重)
[17]	動物細胞内外のNa濃度 (単糖、アミノ酸の細胞内取り込みに必要)	細胞外	>	細胞内
[18]	ヒトにおける恒常時の血中カルシウム濃 度	? mg/dL (10mg/dL)	<	30 mg/dL
[19]	複胃動物における各胃のpH	第一胃	>	第四胃 (単胃動物の胃と同様)
[20]	体長あたりの消化管の長さ	ヒト (体長の5倍程度)	<	ブタ (体長の10倍以上)
[21]	【予想してください】	あなたの得点		平均点